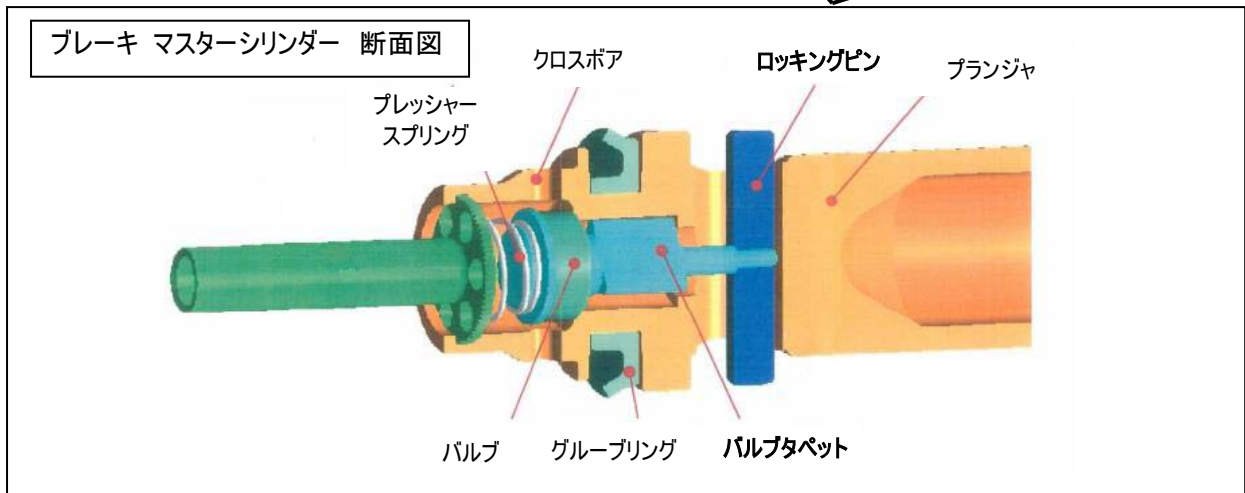
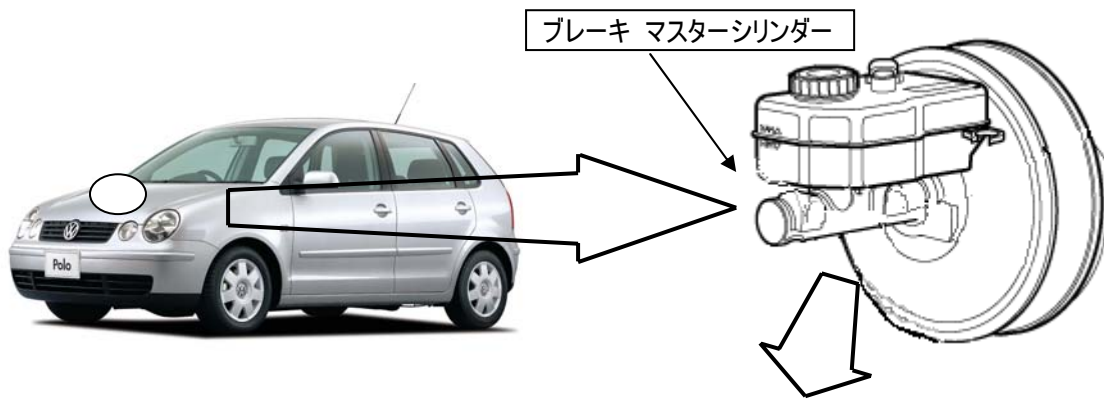


改善箇所説明図



不具合発生箇所

ブレーキマスターシリンダーにおいて、製造工程におけるロッキングピンとバルブタペットの組み付けが不適切なため、ブレーキの繰り返しの操作により、バルブタペットが折損してロッキングピンが脱落するおそれのあるものがある。このため、シリンダーの摺動が阻害され、最悪の場合ブレーキが効かなくなるおそれがある。

改善内容

全車両、ブレーキマスターシリンダーの製造日を確認し、対象となるものは良品と交換する。

識別 : キャンペーンステッカーに「47L2、日付（西暦・月・日の順）、ワークショップスタンプ」を記入し、スペアタイヤ収納部左側面に貼りつける。

